

11203金属プレス製品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	14 ～ 15	構内にて、スポット溶接機でボルトを溶接した際、誤って右手親指（手袋着用）を機械に挟み、骨折および切創を負った。	72	7	339	30 ～ 49
2	2019	1	9 ～ 10	工場にて、スピンドルかしめ機で作業中、かしめる部品のセットを誤り、留具が外れ、左手に当たり、左手親指・薬指を打撲した。	33	4	159	50 ～ 99
3	2019	1	11 ～ 12	工場にて60tプレス機を使って鉄材料のR曲げ加工中、材料を両手で支えて位置を修正していたとき、左手中指が材料の下に入っていることに気付かず、プレスして負傷した。	32	7	154	30 ～ 49
4	2019	1	10 ～ 11	工場内にて、工程間の移動をしていたときに、完全停止中のフォークリフトに、不注意でリフトの爪に足をぶつけ、左足部を捻挫した。	48	3	222	300 ～ 499
5	2019	1	11 ～ 12	当社工場内で、鍛造金型の型替作業中、型の栓を抜くためのパンチャーを天張りにチェーンブロックに掛けて吊し、栓を合わせようとパンチャーを引いたところ、フックからチェーンブロックが外れパンチャーが落下し左足甲の上に落ちた（安全靴使用）。	26	4	169	10 ～ 29
6	2019	1	18 ～ 19	工場にて機械に詰まった切粉を清掃していたときに、手を滑らせて右人差し指に裂傷を負った。	56	8	521	50 ～ 99
			11	工場内で組み立て作業中、部品を取るため動いたところ、下にあっ				10

7	2019	1	12	た鉄製の定盤につまずいて転倒し、左胸を打撲した。	68	2	419	～ 29
8	2019	1	15 ～ 16	工場内にて出荷準備で天板等を出す作業中、左手中指に（以前手術した指）痛み腫れが出て、左手中指を疲労骨折した。	66	19	521	30 ～ 49
9	2019	1	10 ～ 11	トラック荷台に荷物を載せるパレットを積む際、トラック荷台で足を滑らせ、パレットごと荷台から転落し、右肩、右膝を強打し、右膝脛骨粉碎骨折した。	61	1	221	1～ 9
10	2019	1	10 ～ 11	工場内で、金属加工用の金型製作中にプレス機の誤作動により、連続運転になり左手薬指関節を骨折した。	75	7	154	1～ 9
11	2019	1	15 ～ 16	工場内でクレーン作業中、1tの鉄板を吊っていて、クレーンを動かした際、バランスを崩し鉄板が滑り落ちてきて、自分の不注意で作業する位置が悪く、右足が鉄板と下に置いていたパレットに挟まり、右足脛骨を打撲し、切傷を負った。	59	4	211	30 ～ 49
12	2019	1	10 ～ 11	鉄板（10cm×2.5cm）を手前から向こう側へ倒そうとしたところ、手を詰め指を骨折した。	69	4	529	1～ 9
13	2019	2	13 ～ 14	会社付近にある出荷場でコイル材料の荷降ろし作業中、トラック荷台にコイルを固定していなかったためトラック荷台からコイル材が落下し、右足親指・左足親指・人差し指を骨折した。	45	8	521	30 ～ 49
14	2019	2	13 ～ 14	プレス75tの曲げ工程が遅れていたため応援に入った際、作業中にバランスを崩して足踏みスイッチを踏み、プレス機に右手親指と人差し指を挟み切断した。	63	7	154	10 ～ 29
15	2019	2	13 ～ 14	工場で金属加工品を出荷するため梱包作業中、ロール状の梱包バンド（金属製）を伸ばして切ったとき、バンドが跳ねて左目に当たり負傷した。	47	6	521	30 ～ 49

16	2019	2	10 ～ 11	工事現場で、足場が悪く、つまずいて転倒し、肋骨を折った。	42	2	416	～ 299
17	2019	2	14 ～ 15	作業場入口付近にて鉄板の持ち運びをしていたとき、積み上げている鉄板を整えようとして重さを考えず、多く持ちすぎたため体勢を崩し、鉄板を持ったまま前方へ転倒し、鉄板に右目上まぶたをぶつけ、切った。	25	2	416	10 ～ 29
18	2019	2	8 ～ 9	当社工場内で、軍手を着用し研磨機で商品の研磨作業をしていたところ、左手の軍手のほつれていた糸が研磨機の回転軸に絡まり、左手の親指が巻き込まれ負傷した。	66	7	153	10 ～ 29
19	2019	2	13 ～ 14	材料の入った箱を移動するため、一番上の箱を持ち上げた際に、下の箱も一緒にくっついてきたため、通常よりも大きな負荷が掛かり腰を痛めた。	30	19	921	50 ～ 99
20	2019	2	9 ～ 10	工場にてガードレールの反射板を工作機械（プレス機）にて作成していたところ、金属板（30cm×15cm×1.6mm）を工作機械にセットする際に、誤って機械のスタートボタンを押してしまい、自身の左手にプレス機が落ち左手指を切断した。	74	7	154	1～ 9
21	2019	2	14 ～ 15	加工所内で、プレス機で三明受板の穴あけ作業中に、治具の上に部品を置く手とペダルを踏む足が合わなくて、右手人差し指を骨折した。	52	7	154	1～ 9
22	2019	3	17 ～ 18	当社工場トラックヤードに止められたフォークリフトの後方に立ち、荷降ろしを終えた資材納入業者と打ち合わせをした後、その場で同僚と話し込んでいた。その際、納入業者が後方確認を怠りフォークリフトをバックさせたため、右足にフォークリフト後部のバランスウエイトが接触し、右脛を骨折した。	45	6	222	50 ～ 99
23	2019	3	7 ～ 8	会社内2階休憩室にて、1階作業場へ行くため階段を下りた際、最後の1～2段目で足を踏み外し、転倒しそうになり、階段の手摺に掴まり足を踏ん張ったとき、腰を捻挫した。	40	19	413	1～ 9

24	2019	3	15 ～ 16	当社工場内で、鉄製架台を車に積み込み作業中、架台と下の枕木との間に誤って右手を挟み、右手薬指を裂傷、骨折した。	62	7	379	1～ 9
25	2019	3	10 ～ 11	工場内バリ取りの作業場で、製品のバリ取りを行うに当たり流れるコンベアーに製品を流す作業を行っていた。流し終わった後の空箱を受け取りの人に渡すために、足場になっているパレット2枚の上から下りた際に、右足ふくらはぎを負傷した。	42	19	921	50 ～ 99
26	2019	4	10 ～ 11	工場内にて、バリ取り設備（角パイプ部材内をチェーンが走り、バリ取りする設備）に角パイプをセットし、起動ボタンを押したがうまく作動しなかった。そのため、緊急停止ボタンを押し、角パイプ部材を外したところ、チェーンが出たままの状態だったため、再度緊急停止ボタン（解除）を押してチェーンを握った。その際にチェーンが設備に収納されたため、右手薬指が巻き込まれて骨折した。	36	7	159	100 ～ 299
27	2019	4	11 ～ 12	工場内にてスポット溶接作業中に、左手で部品を機械に固定し、右手でナットをセットしたとき、ナットが傾いたため、左手でナットの位置を修正していた。その際、誤って起動スイッチに接触し、上電極とナットで左手親指を挟み、裂創を負った。	26	7	331	30 ～ 49
28	2019	4	15 ～ 16	工場ではベルトサンダーを使って、製品のバリを取り除いていたが、手が滑って、持っていた製品が落ちて指に当たり、左手中指の挫創を負った。	29	6	521	10 ～ 29
29	2019	4	19 ～ 20	工場内で業務が終わり、事務所2階から階段を下りていた際に足を踏み外して転倒し、顔面に裂傷を負った。	57	2	413	30 ～ 49
30	2019	4	14 ～ 15	工場作業中、約30kgの鋼材の向きを変えようとした際、鋼材と仕切り板の間に右手薬指を挟み骨折した。	18	7	521	—

31	2019	4	15 ～ 16	工場内で鉄板を持った際、バランスを崩し鉄板が滑り、右手小指第一関節部分を切り、骨折した。	41	8	521	～ 29
32	2019	4	11 ～ 12	150t機械にて金型を取り付けるとき、枕の調整をしていた際、バランスが崩れて機械と面板金型の間に右手が挟まれ負傷した。	31	4	521	1～ 9
33	2019	4	13 ～ 14	プレス作業中、金型の掃除のため、金型内に手を入れてしまい、左小指屈筋腱、伸筋腱断裂を負った。	53	7	154	1～ 9
34	2019	5	9 ～ 10	工場内のプレスラインにて、二人一組でプレス金型にパイプをセットしていたとき、相手がプレス機を起動させたのと同時に被災者が足を滑らせた。そのはずみで金型のガイドポストに左手を置いたところ、プレス機に挟まれて薬指と小指を切断した。	63	7	154	10 ～ 29
35	2019	5	11 ～ 12	工場にて、7段重ねのパレット（1100×1100×140、重さ24kg）の最上段を降ろす際、手が滑り、パレットが落下し、左足小指に当たり骨折した。	34	4	379	50 ～ 99
36	2019	5	14 ～ 15	金型工場で付着しているスクラップの破片を取り除こうとタガネで叩いていたところ、スクラップの破片が飛びちり左目に当たり負傷した。	65	4	364	10 ～ 29
37	2019	5	14 ～ 15	工場倉庫内で高さ3m上の棚に置いてある網パレット（重さ15-20kg、中身段ボール）から段ボールを取ろうと壁をよじ登り、網パレットに手を掛けた際、誤って体勢を崩して落下し太もも、後頭部を負傷した。	70	1	419	50 ～ 99
38	2019	5	5 ～ 6	円筒研削盤で、工作物の芯出し作業中に、ダイヤル目盛りを回して芯出し位置を水平方向から設定し、垂直方向を設定する際に、スイッチの切り替えを忘れて、ダイヤル目盛りを回した。そのため、工作物と研削盤が予期しない接触となり、工作物が顔面に飛んできて、右頬と保護メガネの間に当たり、右頬打撲と右眼球損傷を負っ	55	4	153	50 ～ 99

				た。				
39	2019	5	8 ～ 9	工場内の製品置場で、奥にある製品を確認しに向かう際、手前に置いてあったパレットに右足つま先が引っ掛かり転倒した。転倒の際、左手を床につき、左手首を負傷した。	46	2	379	50 ～ 99
40	2019	5	14 ～ 15	溶接の現場で部品を取ろうとして木の角材に手をついた際に角材がずれて体が傾き腰を負傷した。	43	19	921	30 ～ 49
41	2019	5	15 ～ 16	工場内での製品移動中の補助（周りの安全確認）をしているとき、製品が鋼材に接触しそうになり回避しようとしたところ左手を製品と台に挟まれ、左環指挫創、左手圧挫傷、左手第5中手骨骨折した。	23	7	362	10 ～ 29
42	2019	5	11 ～ 12	工場内にて、鉄板（1、2mm）を整形作業中、鉄板を右手に持ち、不注意から光線式安全装置の範囲外から右手をプレス機の中に入れ、鉄製のプレス金型と鉄板の間に右手示指と中指の先端を挟み、挫滅を負った。	57	7	154	10 ～ 29
43	2019	6	14 ～ 15	工場内でプレス作業中に、機械のカバーが外れていることに気づき、もう1人の作業員に手伝ってもらい機械の裏からカバーを運搬した。そのとき、手が滑って右足の上にカバーを落とし、右足親指を骨折した。	68	4	391	10 ～ 29
44	2019	6	9 ～ 10	事業所工場内スポット溶接ラインで、3段積みの鉄カゴから製品を取り出していた。本来であればカゴを下ろしてから製品を取り出すべきところ、3段積まれた状態のまま、下段の鉄カゴ側面の扉を開けて取り出していたため、上・中段の鉄カゴが不安定になり崩れ落ちた。その際、被災者が下敷きになり、頸部に裂傷を負い、腰椎を折った。	84	5	391	10 ～ 29
45	2019	6	16 ～	工場内にて、金属プレス作業中、製品にゴミが付着しており、手で除去しようとした際、起動スイッチ（フットペダル）を離すのが間	21	7	154	50 ～

			17	に合わず挟んでしまい、左手挫滅創を負った。				99
46	2019	6	10 ～ 11	工場内で、材料（鉄板）を移動中に材料が倒れ、右腰辺りから材料と地面に挟まれ打撲および右膝を骨折した。	45	5	521	1～ 9
47	2019	6	8 ～ 9	会社2階の作業場で、孔穴け加工をするときに、工具を交換しようとした。その際、メインスイッチをOFFにしないで手がスイッチに触れて、ボール盤が作動して腕が巻き込まれ、左上腕を骨折した。	56	7	152	1～ 9
48	2019	6	16 ～ 17	金属製品をプレスで切断中、金型の上に手を置いたまま切断したため、切断型とプレスの金型を叩くプレート面に左親指が挟まれ骨折した。	49	7	154	10 ～ 29
49	2019	7	10 ～ 11	当社工場内で、250tブレーキプレスから折り曲げ用の金型を取り外していた。その際に上型が倒れ、下型との間に左手を挟み人差し指を骨折した。	60	7	154	10 ～ 29
50	2019	7	10 ～ 11	工場内で、鉄板（9×50cm）を手で持ち上げて定盤台の上に置いたとき、左手人差し指を挟んで負傷した。	31	7	521	10 ～ 29
51	2019	7	8 ～ 9	製品の出荷準備をする場所で、不良品を確認するために当該品に近づこうとしていた。その際に、手前に置かれていた台車と他の製品との狭い空間を通ろうとして、台車に足を引っ掛けて転倒し、右足を骨折した。	59	2	362	100 ～ 299
52	2019	7	9 ～ 10	当社プレス工場モーターケース外観検査工程で、検査、梱包作業をしているときに、自動車部品が洗浄機からベルトコンベアーに載ってきたが、二人一組で製品を流していたため、作業員Aが手に取った製品が、被災者の左手に当たり打撲傷を負った。	52	6	521	300 ～ 499
53	2019	7	6 ～ 7	昼弁当購入のため、コンビニへの往復路、道路横断中、左から通行してくる車に右側側面接触し、肺（気胸）、右足首骨折、肋骨を負傷した。	57	17	231	300 ～ 499

54	2019	7	14 ～ 15	当工場にて、プレス作業をやっている脇で製品を容器に入れるためにビニールシートを敷いており、そこに製品を置いてバックで右を見ながら戻ってきたリフトの左側にいてリフトと右足が接触し負傷した。	30	6	222	30 ～ 49
55	2019	7	14 ～ 15	工場内のプレス機でオートバイのマフラー部品の打ち抜き加工中、材料をプレス機に送る際、誤ってフットスイッチを踏み、左手3.4指の先を金型に挟まれ挫滅負傷した。	67	7	154	1～ 9
56	2019	7	9 ～ 10	被災者からの依頼で修繕担当者が製品搬送装置の調整をしていた。チェーンを張り直し、電源を入れベルトの動きを確認していたところ、調整作業を見ていた被災者が、チェーンの張り具合を確かめるため、軍手をしたままの手でチェーンに触れた。その際、チェーンとギアに挟まれ左手人差し指に裂傷を負った。	36	7	224	50 ～ 99
57	2019	7	9 ～ 10	プレス機を作業中、品物を金型に入れにいったところ、誤って作動して左手中指の爪の辺りを座滅、骨折した。	58	7	154	1～ 9
58	2019	7	2 ～ 3	工場内で、プレス機から金型を外し、パワーリフターに載せようとしたところ、パワーリフターが若干後方にズレ、フォーク部先端とプレス機ボルスター部の間に隙間が生じ、金型が落下した。その際、金型を支えていた右手親指を床と金型の間に挟んで負傷した。	41	4	229	100 ～ 299
59	2019	7	14 ～ 15	製品組み立て作業場で梱包作業中、製品の検査を行った際、製品の表側から裏側を確認するため、作業台上で、両手で製品を傾ける動作をしていたとき、左手首を痛め、左前腕に挫傷を負った。	38	19	921	50 ～ 99
60	2019	8	20 ～ 21	鉄板をトラックの荷台に載せようとしたときに、鉄板が滑ってしまい右手小指のつけ根を切り、右小指動脈神経断裂を負った。	21	8	521	10 ～ 29
			13	工場横の製品置き場より網パレットに入った製品を移動するため、スタッカーを使用していた。網パレットに入った製品が3段積みあり、そのうち上段と中段の2つの網パレットをスタッカーに載せ上				100

61	2019	8	14	昇、後退させた後、降下させる際に本体が浮き上がり、上段の網パレットが前方に滑り落ちた。その後スタッカーが勢いよく地面に戻る際に、作業者の下半身がスタッカーと地面の間に入り込みスタッカーに挟まれ、大腿骨開放骨折、両足首骨折となった。	51	7	222	～	299
62	2019	8	17	当社構内にて、滑落防止用品（幅27cm、高さ32cm、重さ10kg）のメンテナンスの際、ステンレスワイヤの歪み直しのため、引き出したワイヤを左足で押さえてテーブル上にて作業をしていたところ、	31	4	379	～	30
			18	滑落防止用品が滑ってしまい地面に落下し、左足第一趾に当たり負傷した。				～	49
63	2019	8	13	プレス機械にて、部品抜き作業中、部品を手で取る際に、足ペダル	32	7	154	～	30
			14	を踏んだため、金型と部品の上に左手中指・環指を挟み、負傷した。				～	49
64	2019	8	11	工場内で作業中、円筒研磨機にセンサー異常の表示が現れたが、セ	25	7	159	～	30
			12	ンサーをセンターと読み間違えセンターボタンを押したため、研磨部分が突出し、製品との間に左手母指を挟み負傷した。				～	49
65	2019	8	11	型材を天井クレーンで吊り上げ、水平に運搬中、目測を誤りプレス	33	7	211	1～	9
			12	機械の安全装置部分と型材がぶつかりそうになり、手で止めようとしたときに、安全装置部分と運搬中の型材により手が挟まれて、左手小指を骨折した。					
66	2019	8	11	設備異常が発生したため、プレス機の地下ピット内で脚立に上り高	46	1	371	～	50
			12	さ2.5mにある電磁弁を確認中、覗き込んだ際にバランスを崩して後ろ向きに転落し、背中を打って肋骨を折った。				～	99
67	2019	9	13	保全場にて、バイス（万力）で金型部品を固定してハンドルを回転	69	2	364	～	50
			14	させて締め付けていたとき、手が滑って約2m後方に転倒した。その際、左手から着地して左手首を骨折した。				～	99
68	2019	9	10	工場内にて、製品を運搬中、レールにつまずいてよろけ、右足を積	20	3	521	1～	9
				んであった資材（鉄製の棒）に打ち、右足甲を負傷した。					

			11					
69	2019	9	14 ～ 15	作業場にて、椅子クッション部を加工する作業中、ナット圧入機の下型治具（70×180×t10mm）の金属板を左手で外す際、上型の下降ボタンを押してしまい、左手の人差し指と中指を上型と下型で挟み、左手人差し指を裂傷、中指を打撲した。	30	7	169	30 ～ 49
70	2019	9	10 ～ 11	パレットの中から材料を取り出す際、材料が崩れそうになり、とっさに手を振り払ったところ右手がパレットに当たり捻挫した。	34	3	379	100 ～ 299
71	2019	9	14 ～ 15	プレス職場のコイル置き場で、コイルが3本密着して置かれており、1本のコイルをクレーンで吊り上げる準備のため、バールでコイル同士に隙間を空けてチェーンを通そうとしたところ、3本ともコイルが転倒し右足が下敷きになった。	62	5	611	100 ～ 299
72	2019	9	11 ～ 12	本社工場内にて、60トンプレス機で3ミリのステンレス板の曲げ加工をしていた。そのとき、安全器を外して作業をしたため、曲げ加工をする金型の上型と下型の間に指を挟み、左手の中指および薬指の中節部までを切断した。	73	7	154	1～ 9
73	2019	10	9 ～ 10	会社のスポット溶接作業場で、左手で溶接機の製品ガイドに部品をセットした後、右手で溶接機のスイッチを押すタイミングで、ナットの位置を左手で直そうとした。その際、左手中指が溶接機と部品との間に入り切断した。	51	7	339	10 ～ 29
74	2019	10	14 ～ 15	工場内作業場でプレス機械にて作業中、材料の位置を修正している最中にフットボタンを押した。右手の材料の持ち方も間違っており、右手第二指および第三指を負傷した。	19	7	154	30 ～ 49
75	2019	10	16 ～ 17	所定労働時間内にて、溶接作業を行うため工場内を移動していた際、足下にあったチェーンにつまずき、そばにあった鉄骨鋼材に付いているプレートの角で、左脛の皮膚を負傷した。	32	2	417	10 ～ 29
			13	工場にて、部品と部品を装着させる溶接機で作業中、右手親指を電				50

76	2019	10	～ 14	極に挟み、爪の剥離および裂傷を負った。	63	7	339	～ 99
77	2019	10	～ 14	切断した材料（鉄棒：直径650mm、重さ約20kg）を材料置き場へ移動中、手に持った材料を置こうとした際、材料と材料の間に左手示指を挟み骨折した。	31	7	521	30 ～ 49
78	2019	10	～ 14	インダクションヒーターに鍛造する材料を入れる作業中、熱した材料が窯から出てくるとき、確認のため移動し元に戻る際、台から下りようとしたとき、足を踏み外し、右足踵からついて右足アキレス腱を断裂した。	31	19	371	10 ～ 29
79	2019	10	～ 11	工場内で床に置かれた60kg金型を組み立てる作業を行っていたところ、上部の型が外れ落ちてくるのを感じた。とっさに下にあった手を手前に引いたが、右手の人差し指の先が金型と金型の間で挟まれ切断した。	57	7	379	10 ～ 29
80	2019	10	～ 14	鉄板の曲げ加工中、誤って足踏み式スイッチを踏んで機械が作動し、鉄板と一緒に左手が巻き込まれて指を負傷した。	69	7	163	10 ～ 29
81	2019	10	～ 14	本社工場の湯たんぽ成型工程でトタン湯たんぽ成型中、プレス機の両手押しボタンスイッチを押した後、プレス1工程を待たず製品を取り出そうとしてしまい、左手人差し指の先端を金型に挟んで、左第2指挫創、左第2指粉碎骨折を負った。	39	7	154	10 ～ 29
82	2019	10	～ 12	工場内でプレス金型取り外し作業中に、プレス機の上昇スピードが速く、油が付着した上型が落下し、プレス機と上型に右手指を挟まれ裂傷を負った。	29	7	154	30 ～ 49
83	2019	10	～ 12	社員である被災者が60tプレスで鉄キャップの絞り加工中、ヨウカン棒が外れ左足側関節に当たり負傷した。	41	4	154	1～ 9
				ロール状の鋼材からビームを製造加工する自動化ラインの途中工程				

84	2019	10	11 ～ 12	で、ビームに付いたスパッタをヘラで除去する作業中、右手に持っていたヘラが矯正ロールとビームの間に挟まり、引き抜く際、ヘラとともに右手が巻き込まれ、右手背部・右示指・右環指を負傷した。	38	7	159	～ 299	100
85	2019	11	10 ～ 11	工場内にて、スリッター機で製缶材料（厚さ1mmの金属シートが高さ30cm積み重なったもの）を6等分（1片約50cm×11cm）したものを、機械から引き出し置き台に移動中、勢いよく引き出したため、金属シートの上部が崩れ、右足の親指部分に材料の一部が落下し、骨折した。	26	4	521	1～ 9	
86	2019	11	13 ～ 14	金型製作する作業場にて、NCスライスで穴あけ加工中、回転しているドリル先端にハケで切削油を塗布する際、左手が巻き込まれ、左手親指を切断した。	63	7	152	～ 99	50
87	2019	11	16 ～ 17	工場内で加工作業をするために鋼材を両手に持ち、床に並べて積んである鋼材をまたいで移動していたところ、鋼材の下に敷いてある盤木につまずき足をひねり転倒して右足を負傷した。	28	2	522	～ 49	30
88	2019	11	10 ～ 11	クッキー抜き型の加工作業中、抜き型を成形型にセットして両手押しボタンを押そうとしたところ、成形型にうまくセットされていないため、慌てて右手を差し出したところへ押し型が水平スライドしてきて、右手中指、環指先端を負傷した。	71	7	159	1～ 9	
89	2019	11	18 ～ 19	作業場内の棚の上を覗こうとして脚立を使わず直接棚によじ登った際に、バランスを崩し、両足から落下して両足踵を強打し骨折した。	54	1	911	～ 49	30
90	2019	11	14 ～ 15	屋根部材の製品をクレーンを使用し移動中、誤って機械の金型ベースと製品との間で左手人差し指の先端を挟み、骨折した。	30	7	211	～ 99	50
91	2019	12	15 ～ 16	工場内にて、製品を納品準備中、製品を梱包するため板パレットをコンテナから取る際、パイプに足を引っ掛け転倒し、地面に右手から落下し、右上腕を骨折した。	73	2	419	～ 49	30

92	2019	12	8 ～ 9	テント倉庫内で、棚の陰から製品を持って通路へ出たところで、進入してきたリフトと接触した。その際、右足がリフト左側フォークの先に当たり、右足指を4本骨折した。	51	3	222	50 ～ 99
93	2019	12	11 ～ 12	工場内にて、クランクプレス機を使用し蒸し器本体の成型加工品物を両手で金型ゲージに品物の抜き穴を入れようとしているとき、誤ってフットスイッチを踏んでしまい、左拇指先端を負傷した。	72	7	154	1～ 9
94	2019	12	8 ～ 9	本社工場でプレス作業開始準備のため、コンベアー搬送移動中に、足を滑らせ転倒し、右足関節を剥離骨折した。	54	2	417	30 ～ 49
95	2019	12	9 ～ 10	作業場にて、長さ60cmの薄い鉄板を35cmに切断する作業をしていた。その際、誤って手前で切断するところ左手を伸ばして切断機の刃の直下に指を入れてしまい、確認せずにその状況でペダルスイッチを踏んでしまった。そのため、左手の指3本を切断し、1本を骨折した。	55	8	156	1～ 9
96	2019	12	14 ～ 15	塗装作業場で塗装が終わった重量物製品を台車に移動させる際、本来であればフォークリフトを用いて移動させるところ、被災者の判断で人力で移動させようとしたため、製品を抱えきれずに床に落下させ、その際製品が左足首付近に接触し骨折した。	36	4	611	50 ～ 99
97	2019	12	14 ～ 15	組立作業場にて、パイプのカシメ作業の確認をしているとき、金型に指が挟まった。その際、左手人差し指を切断した。	44	7	159	50 ～ 99
98	2019	12	17 ～ 18	プレート穴あけ作業中、切り屑の清掃中、作動ペダルから足を外し忘れ、上下物体の間に左手を挟み負傷した。	40	7	154	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）に戻る。](#)